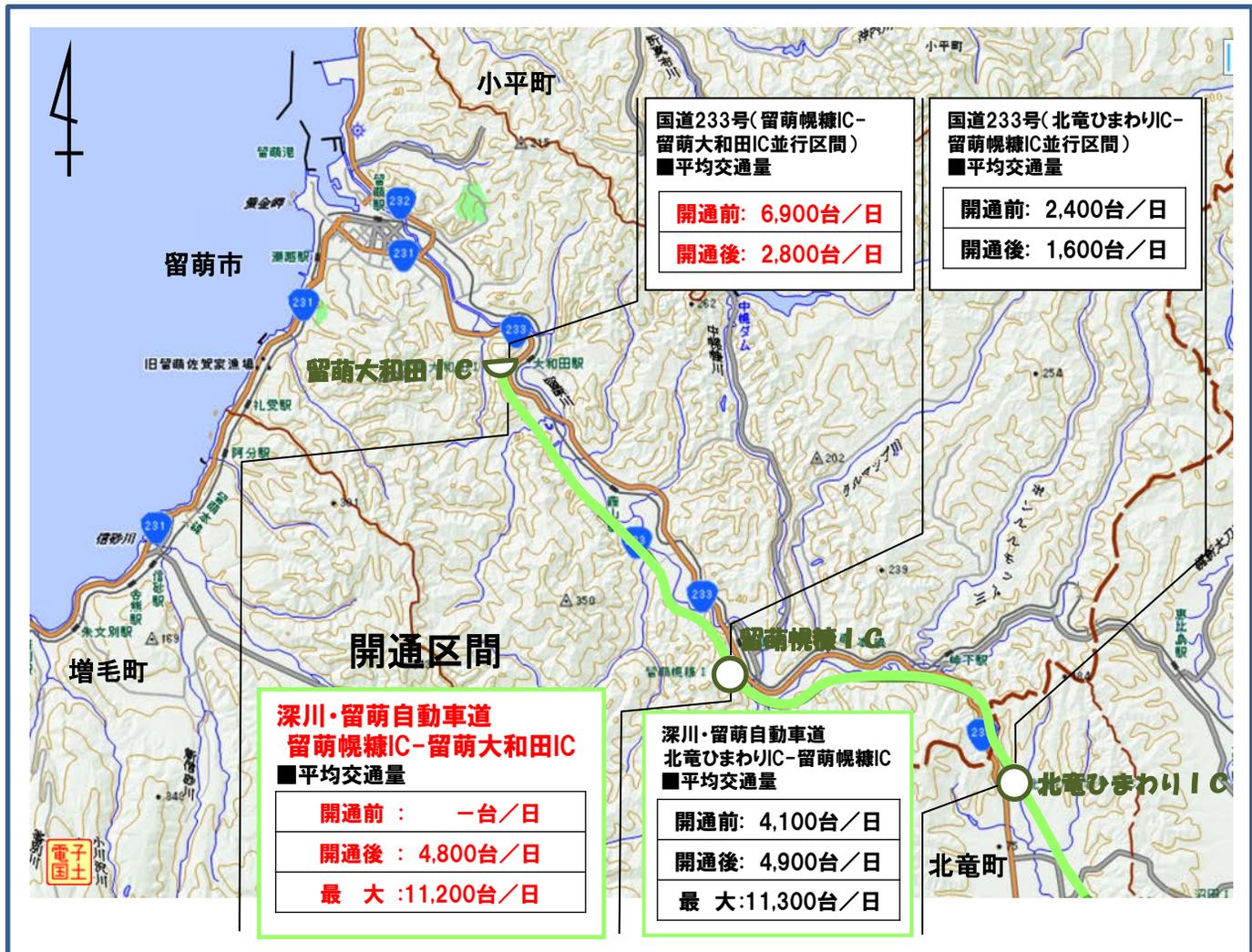


深川・留萌自動車道(留萌幌糠IC～留萌大和田IC) 開通後(半年間)の交通状況について

1. 開通区間の概要

- (1) 開通区間 … 留萌幌糠IC～留萌大和田IC 8.9km
- (2) 開通日時 … 平成25年3月16日(土) 15時
- (3) 車線数 … 2車線

2. 交通状況(速報値)



開通前: H24年3月17日～9月16日(半年間)の平均交通量(台/日)
 開通後: H25年3月17日～9月16日(半年間)の平均交通量(台/日)
 最大: H25年3月17日～9月16日(半年間)の深川・留萌自動車道最大交通量(台/日)【H25.7.14(日)】

※交通量はトラフィックカウンターによる速報値(概数値)

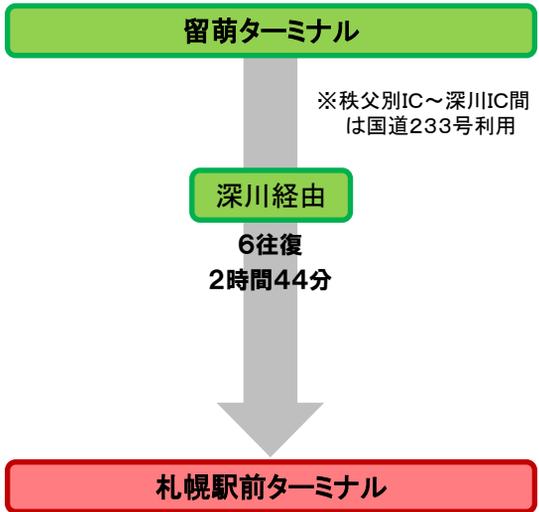
<整備効果①>地域間交流の支援

- 留萌大和田ICの開通後の平成25年7月1日から、都市間バス留萌～札幌間に直行便が新設され、所要時間は25分短縮
- 利用者からは「札幌までが近くなった」等の声が聞かれています。

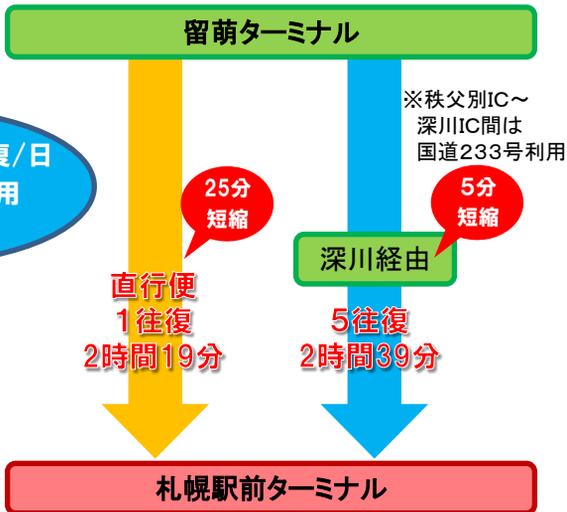
都市間バスの時間短縮



<留萌大和田IC開通前>



<留萌大和田IC開通後>



資料：バス会社時刻表

声

◆都市間バス運行会社ヒアリングより

留萌大和田ICの開通に伴い、高速バスの利便性を高め、利用者の増加を図るため留萌市・札幌市間の直行便を新設しました。

直行便の新設により、札幌市までの所要時間が25分の短縮となり、利用者からは「札幌までが近くなった」、「思った以上に所要時間が短くなって移動が楽になった」などの声が聞かれています。また、所要時間が短くなったことで、ドライバーの負担の軽減、安全性の向上にも繋がっています。

<整備効果②>地域観光の活性化

- 留萌大和田ICの開通以降、留萌管内の観光施設やイベントの来訪者が増加し、「留萌が身近な土地になった」等の声が聞かれています。



うまいよ！るもい市



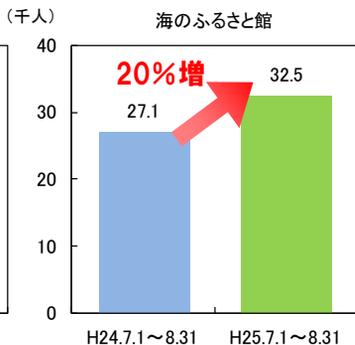
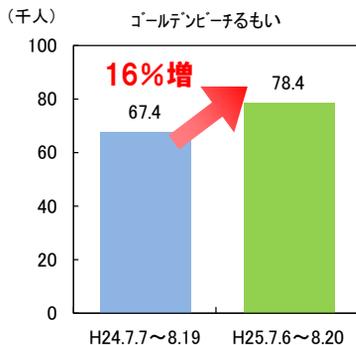
海のふるさと館



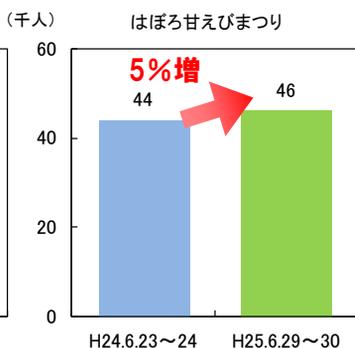
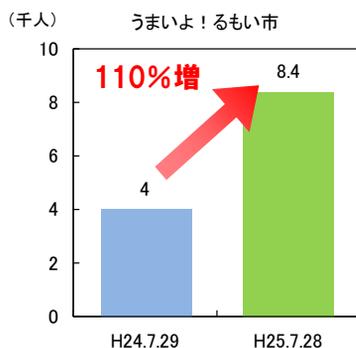
ゴールデンビーチるもい



【観光入り込み客数】



【イベント入り込み客数】



資料：留萌観光協会・羽幌町観光協会調べ

声

◆留萌観光協会ヒアリングより

市内観光施設やイベントの広報活動の展開に加え、留萌大和田ICの開通により、留萌市と旭川圏及び札幌圏との近接性が増したことで集客力が向上し、市内の観光施設やイベントの来訪者が大幅に増加しており、特に車での来訪者が増えていると感じています。また、移動時間の短縮、施設での滞在時間の増加により来訪者の満足度が向上しており、「留萌が身近な土地になった」という声が多く聞かれています。

声

◆増毛町酒造 メーカーヒアリングより

留萌大和田ICの開通により、酒蔵見学施設等の入り込み客が増加しています。以前は、国道231号経由で来訪されるお客様が多かったのですが、今年は深川・留萌自動車道を利用して来られる方も多く、遠方からのお客様にも、お越し頂いております。

また、当施設に立ち寄られるお客様からは、留萌大和田ICの開通で留萌が近くなったという声も聞かれています。